

猫用屋外トイレの作り方

飼い主のいない猫でもトイレのしつけはできます。
猫は砂や、軟らかい土を好んで、フン尿をする習性があります。
フン尿による被害をなくすため、
決まった場所でフン尿をする猫の習性を利用して、
同じ場所で排泄するように仕向けましょう。
そのためには、次の点に留意してトイレを設置してください。

- 1.なるべく雨のかからない乾いた場所を選びます。
- 2.砂や土を少し盛り上げるようにしておきます。
- 3.板などを立てかけて、周りから見えないようにします。
- 4.エサ場から少し離れた場所に、トイレを設けます。



猫は清潔好きです。こまめにトイレの清掃をしないと、別の場所でフン尿をするようになってしまいます。
猫のトイレはプランターなどを利用することもできます。

プランターで作る方法

【用意するもの】

- ・プランター容器（なるべく広く浅いもの ※発砲スチロールでも可）
- ・プランター用底網シート
- ・土、又は砂
- ・砂利、又は園芸用の軽石（水はけよくするため）
- ・スコップ



【作り方】

- ①土が流れないようにプランターに底網を入れ、園芸用の土や砂を入れます。
※発砲スチロールを使う場合は、そこに水抜き用の穴を複数開けておきましょう。
- ②なるべく雨などで濡れない場所に設置し、可能なら猫のフンを入れてトイレと認識させます（マタタビ粉も可）。
- ③猫はきれいな土を好むため1日1回は糞を除去した方が良いですが、警戒心が強い猫もいるのでその場合は、いくつかフンを残し様子を見ながら清掃しましょう。
※土や砂は定期的にスコップ等で掘り起こしフカフカにしておくと猫が喜びます。



野外で雨等にさらされる場所では、プランターよりも、コンクリートブロックや板、大きめの石などで囲った中に土や砂を入れた野外トイレもおすすめです。